

2 飛鳥宮跡の現況

検討の対象としている飛鳥宮跡の現況について整理

1) 史跡整備の状況

飛鳥宮跡では、史跡区域のうち県有地において、上層内郭遺構の北東及び南東隅部の史跡等保存整備を実施している

(1)内郭北東隅部（昭和47年度）

- ❑ 内郭北面及び東面大垣、及び建物遺構2棟について、円柱（H500）及び低木植栽による遺構表示
- ❑ 井戸の復元、石敷舗装
- ❑ 解説板①（P.16写真参照）



(2)内郭南東隅部（平成6年度）

- ❑ 内郭一本柱塀及び建物遺構2棟、塀跡、石組溝、張芝
- ❑ 解説板②（P.16写真参照）



◆史跡整備の状況

2) 飛鳥宮跡活用の状況

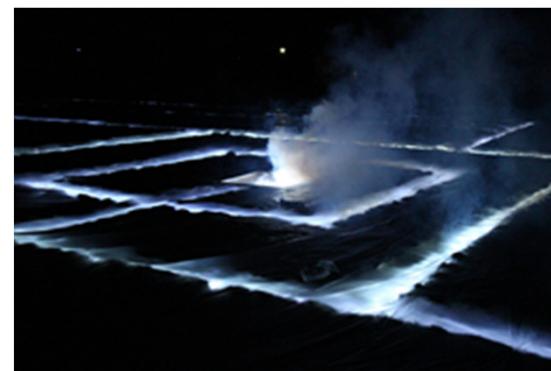
(1) イベント利用の状況

- 毎年夏にライトアップイベント『飛鳥 光の回廊』を実施
- 平成28年は、明日香村村制60周年記念事業として、8/27（土）・28（日）に開催
- 石舞台エリア、高松塚エリアを中心に村内各所でイベントを展開
- 平成28年の来場者数は、イベント全体で約3,700人（2日間）



(2) 利用案内等の状況

- ボランティアガイド（飛鳥京観光協会）による解説・案内を実施
- タブレット端末を使ったバーチャル画像による案内（事前の申し込みにより貸出）



(3) 解説板等の状況

- 既整備のエリア（2ヶ所）に、解説板各1基を設置
- 記載されている情報量が少なく、遺構表示などの意味が伝わりにくい
- 知識の少ない来訪者への説明には適していない

◆飛鳥 光の回廊

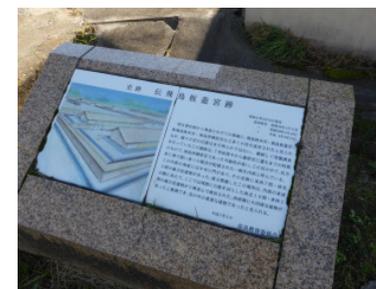
写真: 明日香村提供



◆VR画像による案内



◆解説板①

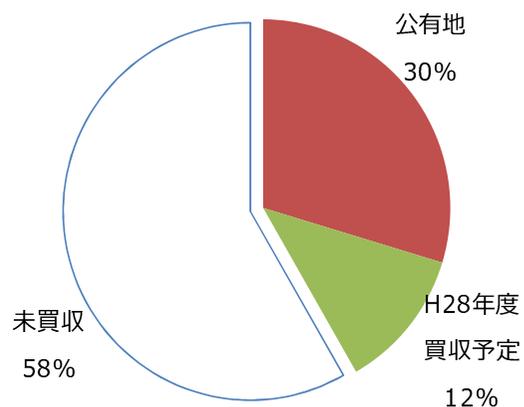


◆解説板②

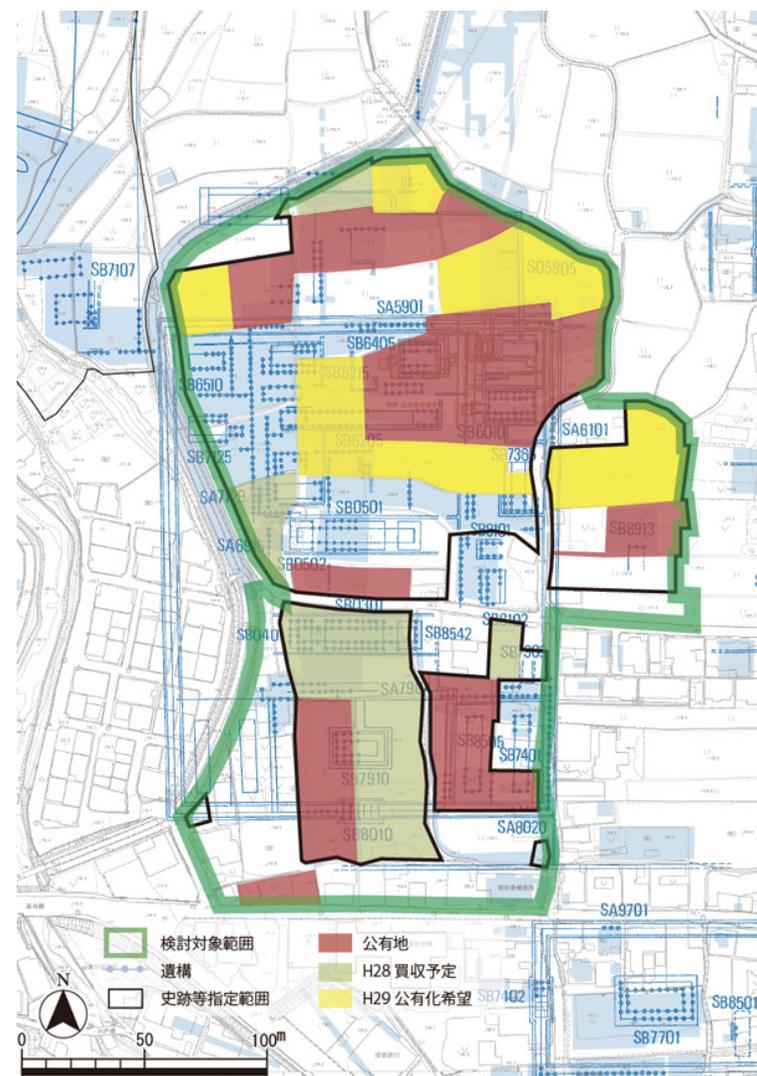
2 飛鳥宮跡の現況

3) 公有地化の状況

飛鳥宮跡の公有地化率
(平成28年度未予定)



	面積(ha)	比率
公有地	1.28	30%
H28買収予定	0.52	12%
未買収	2.51	58%
合計	4.31	



◆公有地化の状況；
出典：飛鳥宮跡保存活用構想検討報告書（H26.3 明日香村）
P.20に加筆